

- タウン情報 -

きくがわ 10

2024

Vol. 189



タウン情報きくがわの編集員でお弁当を食べました。巻き寿司にサンドイッチ、色とりどりのおかず！
私たちはやっぱり“食欲の秋”でした。今年の秋、あなたはどんな“秋”にしたいですか？

タウン情報 きくがわ (189号) 2024年10月1日発行

発行 / 住みよい菊川をつくる会 問合せ / 菊川市民センター 〒746-0082 山口県周南市大字下上2146
0834-62-2801 kiku-ko@city.shunan.lg.jp

菊川のペット



● クーちゃん (6歳)

優しいお父さん(お母さんも)にとっても可愛がられています！散歩で見かけたらぜひ声をかけてね♪

イベント情報

- 10/13(日) 下上地区運動会
- 10/19(土) 菊川小学校運動会
- 10/20(日) 加見地区運動会
四熊地区運動会
- 11/3(日・祝) 小畑地区運動会
- 11/17(日) 第42回菊川まつり
- 12/7(土) 第13回ふるさとウォーク加見編

コミュニティバス実証運行実施中

10月1日より内容を変更して、再度実証運行を実施しています。

今後の本格運行に向けて、地域に必要な移動手段確保のため、検討を続けていきます。

コミュニティバスについてご不明な点やご意見等ございましたら、菊川市民センターまでお問い合わせください。☎62-2801

数字で見る菊川 (8月末の人口等)

世帯 3,375 世帯 / 人口 7,787 人
男 3,824 人 / 女 3,963 人

菊川地区の夏祭り



8/10(土) 下上地区

8/10(土) 加見地区



8/13(火) 四熊地区

8/14(水) 小畑地区

今年は菊川4地区で夏祭りが開催されました。ステージイベントや各種バザー、櫓を囲んでの盆踊りと盛り沢山でした。

地域の方はもちろん、偶然帰省して久しぶりに参加したという方もいて、どの地区も賑わいを見せていました。

菊川小で花火大会 開催！



住みよい菊川をつくる会 夢プラン部会の主催で「キクガわ」みんなで楽しむ花火大会を開催しました。

当日は小さいお子さんからお年寄りまで300人以上の人々が集まって手持ち花火を楽しんだ後、53発の花火を打ち上げました。

夏の思い出がまた1つ増えましたね♪





菊川のひと



みんなの食堂
健康 暮らし 子育て 交流

第15回

令和6年5月19日(日)
11時30分より開始 13時30分終了予定
向土井自治会館にて会食で開催

【メニュー】※写真はイメージです
カレーピラフ・春雨スープ・カルピスゼリー
1食 200円 50食程度

※無くなり次第終了のため、早めに完売の可能性あり
※アレルギー対応はしておりません
※要領はありませんが地域愛が詰まっています♡

＜協力＞
丸久グループ
田畑様(長機)
有志一同

※ご参加の方には、お土産用アルコールをプレゼントします！
※要領：アイテムアップ

向土井自治会館には駐車場がありませんので、開催時間内にお越しください。お車でお越しの際は、お車代金をご負担ください。お車代金は、お車代金としてお渡しさせていただきます。お車代金は、お車代金としてお渡しさせていただきます。お車代金は、お車代金としてお渡しさせていただきます。

↑前回のチラシ 次回は11月開催



みんなの食堂様

〈場所〉
向土井自治会館

〈開催時期〉
5月・11月・3月

〈時間〉
11:30-14:00

夏休み子ども教室 開催

菊川小学校の子どもたちを対象に今年度は下記5つの教室が開催されました。例年大好評の陶芸教室や木工教室に加え、今年度は新たに体験型の陶芸教室や木工教室に、ギター教室も開催されました。また、自主学習教室である菊川寺子屋では、菊川中学校の生徒さんが小学生の学習のサポートに駆けつけてくれました。

菊川地区で活動する方々と子どもたちのよい交流の場にもなりました。次はどのような講座が開催されるのか、今から楽しみです！



↑木工教室



↑陶芸教室



↑菊川寺子屋(自主学習教室)

- 7月22日(月) 陶芸教室 (講師：菊川陶芸)
- 7月30日(火) 木工教室 (講師：小畑木工クラブ)
- 7月31日(水)・8月7日(水) ギター教室 (講師：菊川市民センター主事 原田大志)
- 8月1日(木)・2日(金)・5日(月)・6日(火) 菊川寺子屋
- 8月9日(金) ネイル教室 (講師：ネイルズセントフェアリー 徳本聖子)

きくがわりレー Vol.2

毎号自分の趣味や特技について語ってもらうコーナー！
第2回は、菊川市民センター主事の原田大志さんです！

小学6年生の頃、父親の影響でドラムを始めました。中学校や高校では、同級生とバンドを組んで文化祭やライブハウスで演奏し、オリジナル曲も制作しました。大学生になってからは、「ゆず」のようなフォークデュオをやってみたくて、ギターも始めてみました。

それから大学を卒業して約10年、仕事や家庭で忙しくなり、一緒にやってきた仲間にも以前のように会えなくなってしまいました。けれど、なんとか今でも細々と音楽を続けています。もはや今は「続けていくこと」が目標になってしまっているようにも思います。

ただ、こうして続けてきたおかげで、例えば、きくがワハクラブで子どもたちの前で演奏して、夏休みや冬休みにギター教室も開催することもできました。

自分が好きで続けてきたことが思わぬところで良い影響をもたらしてくれた、皆さんもそういった経験はないでしょうか？しばらく自分の趣味や好きなことができていないなあという方、ぜひもう一度それと向き合ってみてはいかがでしょうか！



今年のサンフェスタしんなんようにも出演しました♪

「地域食堂とはどのような活動ですか？」
子どもから高齢者まで、地域の方に食事を安価(みんなの食堂では200円)で提供・会食をすることで、異世代の交流の場・居場所を作ってお手伝いをしています。

コロナ禍においては、菊川市民センターで弁当を作って提供していただきました。感染症が流行する時期は活動を休止するなど、衛生面にも配慮しています。当初は身近な知人に声をかけて活動をスタートしました。中高生のボランティアにも初回から手伝ってもらっています。

活動の内容は、自治会の回覧版やポスター掲示、マシコミメールを送るなどお知らせしています。

「これからの目標を教えてください。」
この活動を「細く長く続ける」ことです。もともと地域貢献に興味があり、共生社会の一助となればと思いついた活動です。私がしていることはあくまでも点に過ぎず、いつの日か線として繋がってほしい良いと考えています。

「地域の方にメッセージはありますか？」
最近、管理栄養士の仲間が増えました。この菊川に住んでいる専門職の方、いっしょに活動しませんか？楽しいですよ！

みんなの食堂さん、貴重な時間をいただきありがとうございました♪

※富岡分館で活動中の「富岡みんなの食堂」とは別の団体になります。